

新入生は732人

4月7日に市内小学校11校で、4月8日に中学校6校で入学式が行われました。
今年度の新入生は小学生346人、中学生386人となり、それぞれ新たな希望を胸に新生活をスタートさせました。

小 学 校			
学校名	男	女	計
村 田	16	9	25
上 野	21	17	38
大 宮	24	22	46
大 賀	5	11	16
大宮北	9	6	15
大宮西	45	34	79
山 方	13	9	22
山方南	15	12	27
美 和	13	13	26
緒 川	15	18	33
御前山	13	6	19
合 計	189	157	346

中 学 校			
学校名	男	女	計
大 宮	99	95	194
第 二	37	29	66
山 方	26	30	56
美 和	12	10	22
緒 川	14	15	29
御前山	5	14	19
合 計	193	193	386



◀ 大宮中入学式
大宮中学校と第一中学校合併後、初めての入学式の様子

那珂川が育んだ縄文土器の展示

この数年、那珂川沿いの地区では、埋蔵文化財発掘調査事例が増えています。小野（高ノ倉遺跡）、三美（赤岩遺跡・三美中道遺跡）、野口（西塙遺跡）で実施された調査では、いずれも縄文時代の中頃の、ほぼ同じ時期の集落が発見され、複雑で華麗な装飾が施された縄文土器が出土しています。これらの発掘調査の結果、縄文時代の那珂川沿いには、大規模な集落が林立していたことが分かっています。縄文時代は、魚や獣をつかまえたり、木の実などを集めたりして生活していた時代ですので、那珂川沿いが、生活に最適な環境であったことがうかがえます。

そこで、これらの地域から出土した土器の展示を、歴史民俗資料館大宮館で6月22日(日)までの期間限定で行っていますので、ぜひご覧ください。

